



国・都・区の教育施策

- ・ 学習指導要領
- ・ 東京都教育ビジョン
- ・ 第3次みどりの風吹くまちビジョン ～改定アクションプラン～
- ・ 練馬区教育・子育て大綱
- ・ 令和6年度教育振興部教育指導課の主要施策
- ・ 令和の日本型学校教育の構築を目指して(中央教育審議会答申)
- ・ 次期教育振興基本計画(中央教育審議会答申)

◎確かな学力

重点目標

「考え表現する子」

自ら学び確かな学力をつける

- ① 「主体的・対話的で深い学び」を促す授業の推進
  - ・ 個に応じた指導の工夫により、子供にとって個別最適な学びを保障
  - ・ 算数習熟度別少人数指導(全学年で実施)
  - ・ ユニバーサルデザイン(視覚化・焦点化・共有化)を意識し、子供が「分かった・できた」と実感が伴う授業展開⇒笑顔かがやくとき
  - ※ 個⇒対話(ペア学習等)⇒共有化⇒個
  - ・ 漢字、計算の定着(ドリル学習・タブレットを活用したドリル学習)
  - ・ 学習規律を大切に授業展開
- ② 「分かる・できるようになる授業」による基礎基本の定着
  - ・ 言語能力の確実な育成(見方や考え方、表現力を養う発表の授業)
  - ・ 学びに向かう力(学習への意欲)、思考力・判断力・表現力を高める協働的な学び(ペア学習・グループ学習等)を大切に授業展開
  - ・ 既存の知識・技能を活用しながら自ら課題を発見し解決に向けて学習の仕方を身に付ける。(問題解決的な学習)(タブレットの活用)
- ③ 学校教育の質の向上に向けたICTの活用
  - ・ 授業や宿題など、日常的に文房具のように活用していくタブレット
  - ・ デジタル教科書の積極的活用
- ④ 読書の習慣化と読書教育の充実 ⇒ 豊かな心とのつながり
  - ・ 南田中図書館の活用(夏休みの課題として「調べる学習コンクール」への出品)
  - ・ おすすめの本の紹介文を南田中図書館に展示
  - ・ 読み聞かせボランティアによる読書活動と、朝読書の全校取組
- ⑤ グローバル社会における人材育成
  - ・ 専門講師とALTを活用した外国語教育の充実
- ⑥ 幼保小連携教育・小中一貫教育の推進
  - ・ 入口(入学期)と出口(卒業期)を大切に指導
  - ・ 近隣幼稚園、保育園、南が丘中学校との連携

目指す教師像 「学び続ける愛情のある教師」

- ・ 教育のプロとして、一人ひとりの子供のよさや可能性を引き出す肯定的な指導を徹底する。
  - ・ チーム「ナンタナ」を意識し、常に組織的な対応・教育活動を実践する。
- ① 研究と修養に励み、教師力を高め続ける教師
  - ② 子供の幸せ、自己実現を願って、愛情を注ぐ教師
  - ③ 「教育は人なり」教師が最大の教育環境であることを自覚し、学び続ける教師
  - ④ 持ち味を発揮して、活気ある教育活動を展開

豊かな心

「助け合う子」

相手に優しさ、思いやりをもって行動する

- ① 温かな人間関係づくり
  - ・ 道徳科の学習を通しての交流(保護者との交流:道徳ノートの活用)
  - ・ 異学年交流活動の充実(児童会「みなみ委員会」からの発信)
  - ・ みなみ学級との交流(各教科・各行事等)
  - ・ コミュニケーション能力の育成(聴く力・温かい言葉遣い)
  - ・ 学校スローガン「挨拶の飛び交う学校」を目指した挨拶指導と、「はい」という返事の徹底(あいさつ月間・あいさつの木)
  - ・ 自主的・実践的な集団活動による自治的能力の育成と所属感の醸成
  - ・ 集団生活における規範意識の向上(移動教室・宿泊学習)
- ② いじめや不登校への適切・迅速な対応
  - ・ 生命の尊重
  - ・ 人権意識の向上、人権を大切に空気(ふれあい月間)
  - ・ 教育相談の充実(心のふれあい相談・スクールカウンセラーなど)
- ③ オリンピック・パラリンピック大会後のレガシーとしての内面醸成
  - ・ 子供に伝える2つの心(思いやりの心・おもてなしの心)
  - ・ 国際理解教育の実践(フィリピンへのシューズバンクプロジェクト)
  - ・ 伝統文化教育の実践(和楽器体験・鑑賞授業)

学校評価(教職員・保護者・地域の願い)

- ・ 自分の思いや考えを表現できる子になってほしい。
- ・ 自分から考えて(自分で考えて)表現できる子になってほしい。
- ・ 相手に思いやりをもって行動する子になってほしい。
- ・ 人とのかかわり方を身に付けてほしい。
- ・ たくましく、最後までやりぬく子になってほしい。
- ・ いきいきと生きぬく子になってほしい。

健やかな体

「がんばりぬく子」

たくましく最後までやりぬく

- ① 運動能力向上への意識や実践力の向上
  - ・ 体育科授業の改善(みんなが楽しくカー杯運動する)
  - ・ 体力向上への全校取組「体力グングンUP」(持久走・縄跳び旬間、ミッション7への取組)
  - ・ 学級、学年、全校児童など、集団による外遊び(ナンタナタイム)
  - ・ 休み時間やクラブ活動における北校庭の活用
- ② 健康な体への意識や実践力の向上
  - ・ うがい、手洗い、消毒等、社会状況に応じた健康・安全実践
  - ・ 給食だより、保健だよりによる啓発
  - ・ 食育、健康教育の推進
  - ・ 早寝早起き朝ごはんの推進
  - ・ 歯ブラシリサイクルプロジェクトを活用しての健康教育
- ③ 安全安心に向けた取組の推進(危険予知・回避能力の育成)
  - ・ 情報モラル教育の充実(SNS東京ルール、練馬区ルールを受けてNSナンタナルールの策定)
  - ・ 安全教育(災害時・不審者対応 等)、セーフティ教室の実施

家庭や地域との協同・協働

- ① 家庭での基本的な生活習慣の確立(生活振り返り表への記入)
- ② 家庭と協働して進める学習の推進(家庭学習・道徳ノート)
- ③ 家庭と協働して獲得する学習・生活規律(ナンタナスタンダード)
- ④ 地域と協働して進める教育活動(よむよむ隊・地域未来塾など)
- ⑤ 地域と共に伝承していく伝統文化(音楽クラブを中心とした南田中囃子)
- ⑥ 地域力を生かした放課後居場所作り(みなみ広場)
- ⑦ 家庭・地域と協働して進めるいじめ防止への取組(ナンタナメッセージ)

校内研究

「よりよい人間関係や生活をつくり、

自己のよさを生かす特別活動」

～考え表現することのできる児童を目指して～

学校標語 目指す子供像(目指す学校像)



笑顔かがやき 優しさいっぱい

- ① 興味関心を抱いて、主体的に考え、学習を進める子
- ② 最後まで粘り強くやり遂げる子
- ③ 人を大切にする優しさ、思いやりのある子
- ④ 保護者、地域、学校を取り巻く全ての人々も笑顔でかがやき、優しさであふれる学校

特別支援教育の充実

- ① 通常の学級との交流、および共同学習の充実(社会性+主体性)(生活科・運動会・遠足・社会科見学・移動教室・給食など)
- ② 特別な支援が必要な児童への配慮
- ③ 学年の枠を越えた習熟度別学習
- ④ 日常生活と結びつけた学習展開
- ⑤ みなみ学級やふたば教室の教諭による、通常学級での理解教育の実施
- ⑥ 就学に関する相談体制(見学・体験)